



平成 29 年 9 月 7 日

各 位

会 社 名 日本電産株式会社  
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 永守 重信  
取 引 所 東証一部 (6594)  
お問合せ先 広報宣伝部長 生島 志朗  
電 話 (075) 935-6150

当社子会社による単眼カメラとミリ波レーダー一体型の  
世界最小 ADAS センサの開発について

当社子会社である日本電産エレシス株式会社が、世界最小の単眼カメラとミリ波レーダーを一体化した新型センサを開発しましたので、別紙の通りお知らせいたします。

以 上



2017年9月7日

各 位

会 社 名	日本電産エレシス株式会社
代 表 者 名	代表取締役社長 武部克彦
所 在 地	神奈川県川崎市幸区新川崎 2-8
U R L	<a href="http://www.nidec-elesys.com">http://www.nidec-elesys.com</a>
お問合せ先	営業技術部 部長 竹原祐志
電 話	0 7 0 - 1 3 5 0 - 6 2 5 0

### 単眼カメラとミリ波レーダ一体型の世界最小 ADAS センサの開発について

日本電産エレシス株式会社（以下、当社）は、単眼カメラとミリ波レーダを一体化した世界最小の新型センサフュージョン（ISF、Integrated Sensor Fusion）を開発しました。新型センサは単眼カメラと同じルームミラー裏のウィンドシールドに配置することが可能です。これにより、ミリ波レーダをフロントグリルに配置することで起こる汚れ付着による感度低下、軽衝突時の軸ずれ、フロントデザインへの影響を解決することができます。

また、独自に開発した新型アンテナを採用することで、車室内のウィンドシールド配置でありながらミリ波レーダは検知距離 200m 以上、また検知角度は広角の 90 度を実現しています。フロントグリル配置と同等の検知距離を実現することで、先行車との車間距離を一定に保って走行する ACC（Adaptive Cruise Control、定速走行・車間距離制御装置）のセンサとして使用することができます。

さらに、カメラとミリ波レーダを一体化したことで、従来の別体型センサフュージョンに比べて高度なセンシングを実現することができるため、様々な走行シーンや道路環境における AEB（Autonomous Emergency Braking、衝突被害軽減ブレーキ）の作動下で、従来よりも早いタイミングで最適な制御を実現することができます。

当社はカメラとミリ波レーダを一体化した安価で高機能なセンサフュージョンにより、世界中のすべての人が安心できる交通事故のない社会の実現に貢献します。



新型センサフュージョン

以 上